

01

中央区東部地域

南北交通ニュース



発行：区東部の南北交通を考える会検討委員会

「区東部の南北交通を考える会検討委員会」を立ち上げました

中央区東部地域には南北方向に急な坂道が多く、買い物や通院等で不便を感じている方もおられます。そこで、昨年 6 月に「区東部の南北交通を考える会検討委員会」を立ち上げ、地域の皆さんの足となるコミュニティバスなどを導入することで、日常生活の利便性を向上させ、地域の活性化をはかることが出来ないか検討しています。

コミュニティバスなどの導入検討に当たって、4 月～5 月頃に地域の交通に関するアンケートを実施する予定となっております。どうぞご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。今後も継続してニュースレターを発行することで、皆さんと情報を共有していきたいと思っております。

■ 神戸市で導入されているコミュニティバスなどの事例

住吉台「くるくるバス」



塩屋コミュニティバス「しおかぜ」



検討委員会の概要

■ 検討委員会の設立目的

中央区東部地域には、「地域の足」として定着し、将来に亘って持続可能な交通が必要であると考えています。

そのため、導入される新たな交通を地域の住民組織全体で支援し、継続的に守り育てていくため、住民主体で検討するための組織を設立しました。

■ 検討委員会の設立と発足

- ・平成 28 年 6 月

■ 参加組織メンバー (14 名)

- ・自治会・婦人会・大安亭市場
- ・ふれいあのまちづくり協議会

■ 対象となるエリア …生田川～王子公園まで

